

ホームページへの掲載	
未	7月5日掲載予定

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校

学校長 水野 慎治

学校住所 岐阜市西秋沢 2-363-1 電話 058-239-9712

1 会議の名称 第1回学校評議委員会

2 会議の構成

委員

村瀬 秀樹 様 徳山団地 自治会長
木野村文男 様 株式会社 大和 代表取締役
松本 和久 様 岐阜聖徳学園大学 教育学部特別支援教育専修 准教授
高倉 勇 様 本巣市民生委員 児童委員協議会児童委員
牛丸 真児 様 瑞穂市社会福祉協議会 福祉総合相談センター相談支援専門員

学校側

PTA会長	太田 由紀子	小学部主事	吉田 孝弘
校長	水野 慎治	中学部主事	山内 康弘
事務部長	松野 聡美	高等部主事	田邊 克敏
教頭	吉田 晃樹	教務主任	服部 純

3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者等から幅広く意見を求め、充実した教育活動を展開するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 日時：令和元年6月11日（火） 10時00分～12時00分
場所：岐阜本巣特別支援学校 校長室
出席者：委員5人、学校側8人

5 会議の概要

(1) 授業参観及び施設見学

中学部と高等部の授業を見学していただき、合わせて4月18日に完成した北校舎3階の教室を見ていただいた。

(2) 学校の取組について

- 意見1 こどもの良い姿を引き出してくれている。どの子ども主役になれるように指導していただきたい。
- 意見2 見学して大変さを痛感した。1対1の指導を見てすごく優遇され、社会に出る準備をしていると感じた。
- 意見3 見学では、子供たちのたくさんの笑顔が見られてうれしく思った。
- 意見4 放課後等デイサービスができて、保護者の意識にも大きく変化が起こっている。学校教育、福祉、保護者の連携の在り方について考えなおしていく必要がある。
- 意見4 先日の小学部・中学部の運動会は、とても工夫されていた。

(3) 生徒心得について（合理的配慮に基づいた内容になっているか）

- 意見1 記されている内容についてはよい。下校時の寄り道についても記載したほうが良いのではないか。
- 意見2 スマートホンの使い方について記載してはどうか。

(4) ふるさと教育について

- 意見1 地域の人とかかわれる機会をふやせるとよい。
- 意見2 自治会の祭りや防災の取組に参加してはどうか。心肺蘇生法やAED講習会に先生方も参加してほしい。
- 意見3 昨年度の中学部で徳山団地の方と防災教育の一環としてうどん作りを一緒に行った活動はよかった。今後も続けてはどうか

(5) 高等部作業製品の価格について（手工芸班の新製品（ランチョンマット））

- 意見1 価格設定の根拠がある方が望ましい。原材料、利益、工賃のパーセンテージがあれば価格は必然とでてくる
- 意見2 500円での提案であったが、原価割れになりそうであるなら600円が妥当であろう。

6 会議のまとめ

今回の評議員会では、中学部の授業と高等部の授業を参観し、その後、学校の概要を説明し、生徒の心得やふるさと教育、作業製品の価格について貴重なご意見をいただいた。また、学校と地域との連携の中で、福祉の面での連携についても意見が出され、学校・保護者・福祉の連携の在り方を見直す時期に来ていることを示唆するご意見もいただいた。

本日の会で評議員の方からいただいたご意見やご提言を十分に検討し、今後の学校運営に生かしていきたい。

7 連絡

第2回評議委員会は令和2年2月6日（木）午前中に計画している。café 和 - なごみ - の利用も盛り込んでいる。是非、ご出席をお願いしたい。